

「第3回メディカルメッセ」開催報告

名称	中部発！医療機器産業にフォーカスした展示商談会 第3回メディカルメッセ
テーマ	医療に活かそう 中部のモノづくり
日時	平成28年12月7日(水) 13:00~17:00 8日(木) 10:00~16:00
場所	名古屋市中心企業振興会館(吹上)吹上ホール
主催	愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、中部医療機器工業協会、中部先端医療開発円環コンソーシアム、メディカル・デバイス産業振興協議会
特別協力	経済産業省 中部経済産業局
同時開催	平成28年度 中部地区 医療・バイオ系シーズ発表会
参加企業	140社・団体(174小間)
来場者数	3,739名

【主要プログラム】

展示・商談会

医療機器産業に携わるプレーヤーである、医療関係者や大学等の研究機関、部材や技術のニーズを有する医療機器メーカー、そして、医療関係者や大学等の研究機関及び医療機器メーカーに対し部材供給・技術協力等を希望するモノづくり企業が一堂に会し、それぞれの医療ニーズと技術シーズの展示PRを行った。また、出展者や大学の研究者、医療機器メーカーによる事前調整型商談会では、計92件のマッチング商談が行われた。



開会式・併催イベント（※一部を抜粋）

今回、初めての取り組みとして、愛知県臨床工学技士会の協力を得て、集中治療室を再現する企画コーナーを設置した。また、医療や介護・福祉の現場で導入の進むロボットをデモするコーナーを新設した他、名古屋大学総長補佐の水野先生によるキーノートスピーチや、藤田保健衛生大学の都築先生から、医療現場が抱える課題や改善ニーズをご紹介いただく等、交流を促進する様々な併催事業を実施した。

○開会式（主な出席者）

小林副会頭、松尾名古屋大学総長、筒井メディカル・デバイス産業振興協議会理事・幹事長/東海メディカルプロダクツ会長、鈴木中部医療機器工業会会長/スズケン顧問、波多野中部経済産業局局長 ほか

○キーノートスピーチ

名古屋大学総長補佐
名古屋大学医学部附属病院先端医療・臨床研究支援センター教授
水野 正明 先生



○医療現場ニーズ発表会

「地域包括ケアにおける、在宅医療・介護の現場ニーズ」
藤田保健衛生大学 医療科学部
リハビリテーション学科 理学療法治療学 講師
地域包括ケア中核センター 兼務
地域連携教育推進センター 兼務
医学博士 理学療法士 都築 晃 先生

○主催者企画 医療機器を学ぼう！「見て！触って！現場の医療機器！」

集中治療室を再現した他、医療の現場で使用される様々な医療機器を展示し、実際に操作して体感するコーナーを設け、医療機器への一層の理解を促した。また、現場で医療機器の操作・管理を担う臨床工学技士から医療機器の開発・改善ニーズを集め、モノづくり企業との新たな機器開発のきっかけづくりを図った。

○ロボットデモゾーン

医療や介護・福祉の現場で導入の進むロボットや、医療機器の生産において活躍するロボットを実際に動かして体験・体感、また間近で見ていただくコーナーを設置した。



○企業ブースツアー

医療関係者や大学の研究者が出展企業のブースを訪問し、活発な技術交流を行った

○出展者プレゼンテーション

13の出展企業・団体が自社の出展物や製品、技術、サービスを来場者にアピールした。